

# よかところ通信

2011年8月号

O2Farm【オーツーフーム】 大津耕太&愛梨  
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併 587  
Tel&Fax : 0967-62-3730  
E-mail: [o2farm@aso.ne.jp](mailto:o2farm@aso.ne.jp)  
O2FarmWeb : <http://o2farm.net>

お盆が過ぎ、いよいよ稲刈りまであと1ヵ月。皆さまはどのような夏をお過ごしでしょうか。今夏、O2ファームは新しい取り組みにチャレンジしました。まずはそのご報告から。

以前から、「夏休みに子供の受入れをして欲しい」というリクエストを友人たちから受けていたのですが、キュウリの栽培・出荷が忙しかったり、うちの子供たちがまだ小さかったりで、一步を踏み出せずにいました。そんな私の背中を押してくれたのは、

あの震災。震災後、我が家で親子の受入れをしたのがきっかけでした。2~3週間を自然の中で過ごした子供たちの変化は目覚しく、また、うちの子供たちにとっても楽しそうだったので、よし、今年こそやろう、という自信につながり、夏休みの子供合宿を企画することにしました。

といっても、今年はお試し企画。今後どのように取り組んでいけるかを検討するための第一弾企画です。

対象は小学校低学年で、定員は7名(うちの子供たちを入れて10名)。ワンボックス車1台に乗れる人数です。本当は東北からも招待したかったのですが、交通費や移動手段の問題があったのと、7名の定員がすぐに埋まってしまったので、今回は諦めました。6泊7日のプログラムはこんな感じです。

- 1日目：集合、海の世界教育、ウェルカム BBQ
- 2日目：阿蘇火口見学、火山博物館、ススキを使った紙漉き体験
- 3日目：水源めぐり、水遊び
- 4日目：農業体験(田んぼと畑)
- 5日目：農業体験(牛の世話)、外輪山散策、星の観察
- 6日目：鶏の解体、水の科学館、映画鑑賞
- 7日目：昆虫採集、解散

合宿のテーマは「水」にしました。沖縄で海の世界教育活動をしている知人が出前講座をしてくれることになったことがきっかけでした。南阿蘇は水の生まれる里。ここで生まれた水が様々な形で私たちを支え、やがては海に流れ着く。ここで生まれた豊富な水を使って育った農作物は、スーパーで買うものとは一味も二味も違う。そんなことを感じてくれたらいいな、と。参加したのは、神奈川から4名、熊本市内から3名。初日に携帯電話を首からぶらさ



げてやってきた1年生の男の子は、お茶かジュースじゃなきゃヤダ！...。先が思いやられましたが、こういう子こそ変化がすさまじい事がすぐに判明。土に触れ、川で遊び、星を見る。そんな当たり前(?)の事をすることで、みるみる表情が変わって来ました。そして悪いことをすれば怒られる。これがけっこうカルチャーショックだったようです。本気で怒られ、そして抱きしめられた彼らは、急激に打ち解けて家族のようになりました。そうか、自然体験や農業体験より、そんなことが大切なんだ！と発見。恐る恐る田んぼに入ったり牛に餌をあげたりする都会育ちの子供たちは、ハエが怖いと逃げ回っているかと思えば、次の瞬間はカエルやカニを捕まえるのに夢中。最後のまとめは熊本市内の「水の科学館」で。降った雨が海にたどり着く行程をしっかりと説明してもらい、水の不思議を感じる実験もしました。夜は毎日違う温泉へ。みんなで食べるご飯はいつもよりずっと美味！何はともあれ、大きなケガや病気がなくて良かったです。



こども合宿翌週には地元中学の農業体験学習を受入れました。1年生男子が3人、3日間やってきました。彼らには、アイガモネットの片付けと苗箱洗い、そして畑の草取りをみっちりやらしてもらいました。

その他にも、夏休みを利用してたくさんの方がO2ファームを訪れて下さっています。来年で就農10年目。最初の10年は「栽培技術を覚えることが大目標」と言っていた耕太ですが、それからの目標の一つは農家民宿です。ドイツ留学中に訪れた農家民宿は、受け入れる側にとっても訪れる側にとっても負担が少ないように考えられており、いつかはあんな場を作りたい、とずっと温めてきているからです。そんな次のステップに向けて、たくさんのゲストが来てくれるのはとても心強いこと。気兼ねなく来ていただけて、楽しんでいただけるような、そんな空間と仕組みづくりを進めていきたいと思っています。

稲穂が垂れ始めたのは、無事に受粉ができた証。これから先は、台風やイノシシ、害虫が心配のタネとなります。台風はどうにもならないので、直撃しないことを神に祈るばかり。どうか無事に収穫して、来月には皆さまに新米をお届けできますように！



夏場はお米に虫がつきやすくなります。中でも「コクゾウムシ」と呼ばれる真っ黒い虫が出るとびっくりされるかと思いますが、それほど悪いやつではありません。研ぐ前に水に1分ほど浸して頂ければ浮き上がってきますし、一度ザルにあげて陰干しすればいなくなります。栽培中の農薬はもちろん、収穫後の消毒もしていませんので、虫がついてしまう可能性があることをご了承下さい。尚、来月以降のお届けに変更がある場合は、メールや電話にてお知らせ下さい。どうぞ皆さま、お元気でお過ごし下さい。

